

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

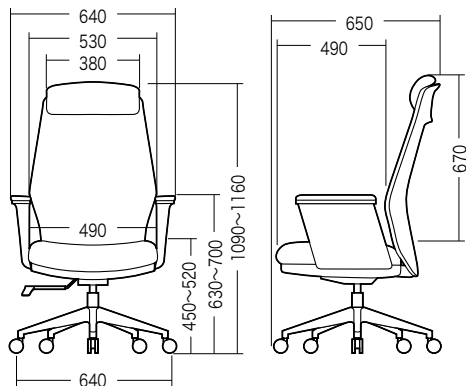
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

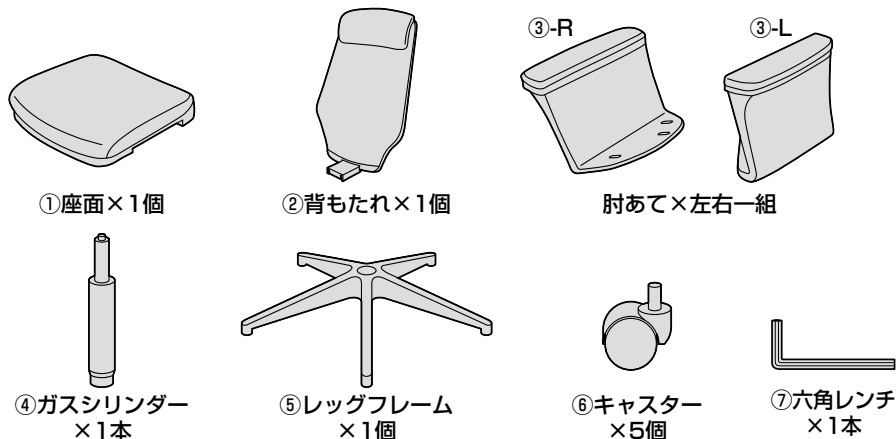
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

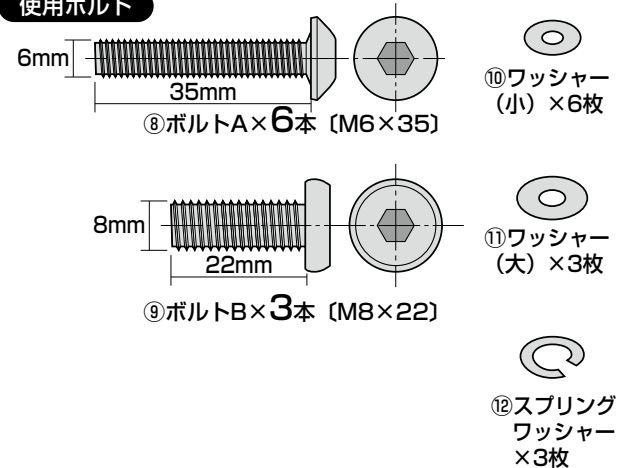


組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNCM015など）と
下記の部品番号（①～⑫）と部品名（キャスターなど）をお知らせください。



使用ボルト

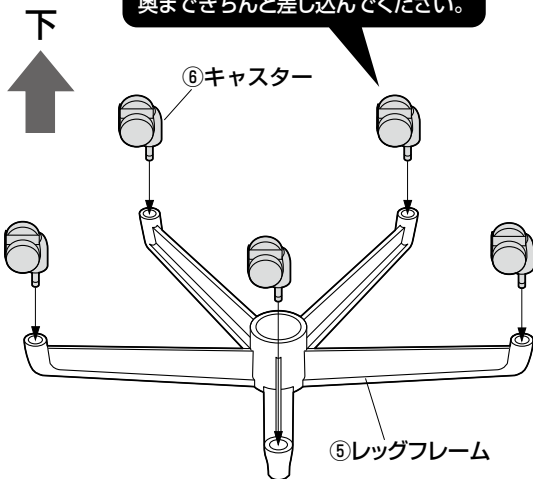


1

レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。

▲ 注意 ▲

それぞれのキャスターは全て圧入式
です。(手ではめこむ)
奥まできちんと差し込んでください。



2

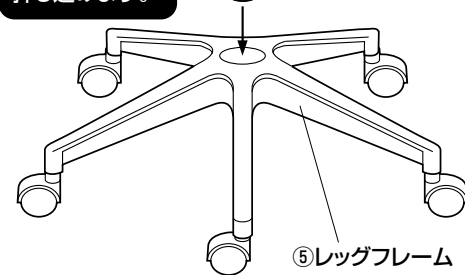
レッグフレームにガス
シリンダーを差し込みます。



④ガスシリンダー

▲ 注意 ▲

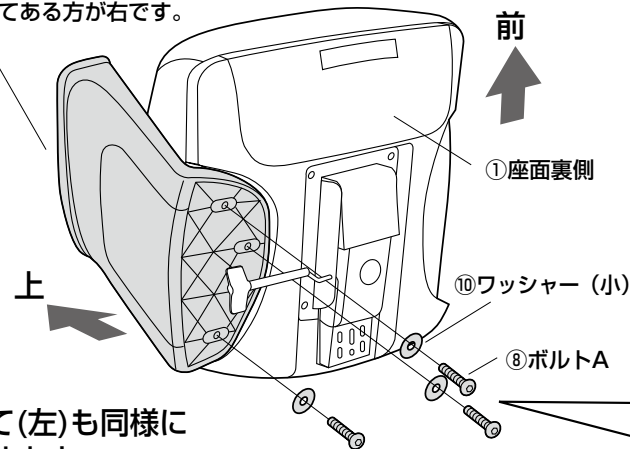
ガスシリンダー
が後で抜ける
ことのない様に、
押し込みます。



3

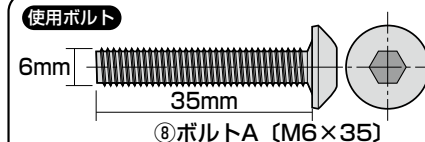
座面に肘あてを取付けます。

③-R 肘あて(右)
※Rと書いてある方が右です。

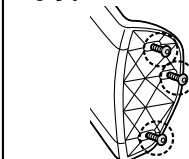


※肘あて(左)も同様に
取付けます。

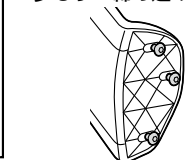
使用ボルト



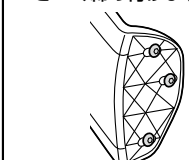
①3本のボルトをゆるく付け
ます。



②すべてのボルトを均等に
少しずつ締め込みます。

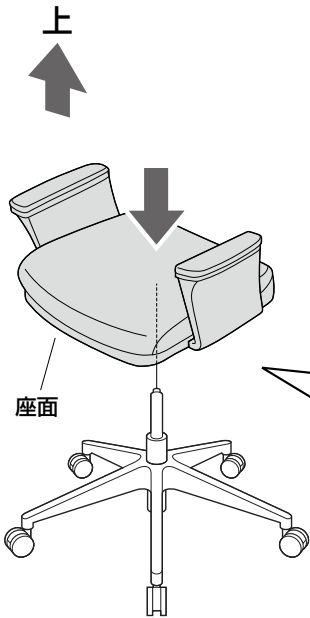


③最後にすべてのボルトを
きつく締め付けます。



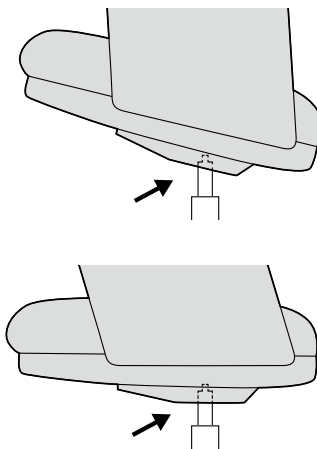
4

ガスシリンダーに座面を差し込みます。



⚠ 注意 ⚠

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面がななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



ななめに差し込まれている

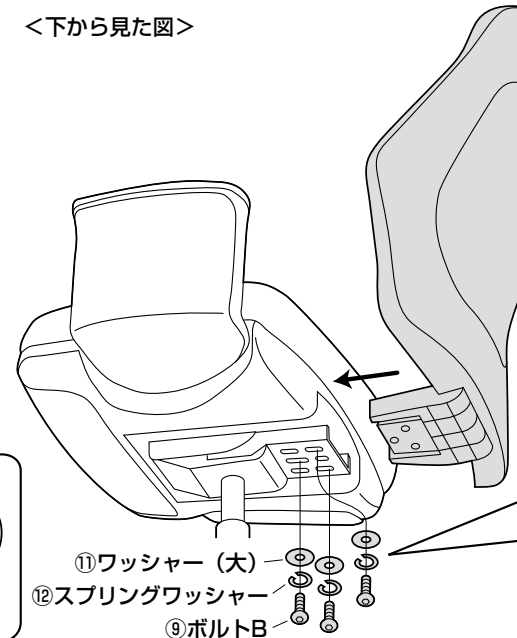
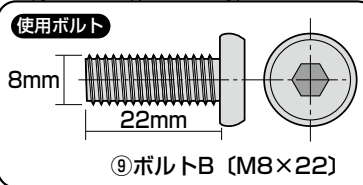
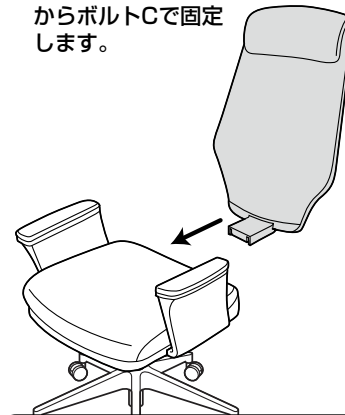
まっすぐ奥まで差し込まれている

5

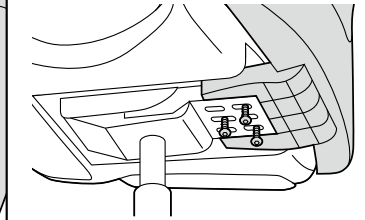
背もたれを取付けます。

※背もたれを差し込んでからボルトCで固定します。

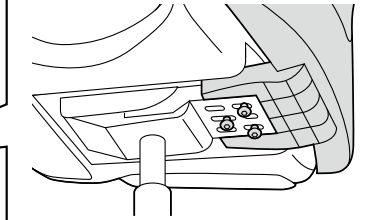
<下から見た図>



①3本のボルトをゆるく取付け、すべてを均等に少しずつ締め込みます。



②最後にすべてのボルトをきつく締め付けます。

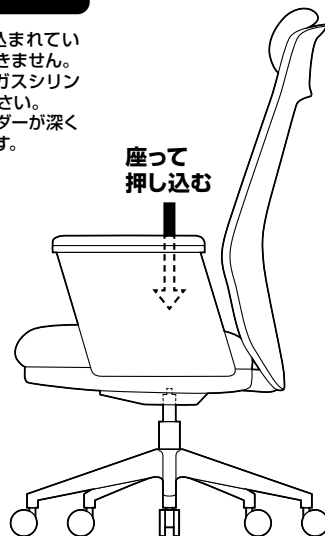


6

座面に体重をかけ、ガスシリンダーをしっかりと差し込んで完成です。

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかりと体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

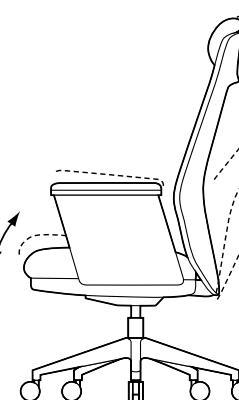
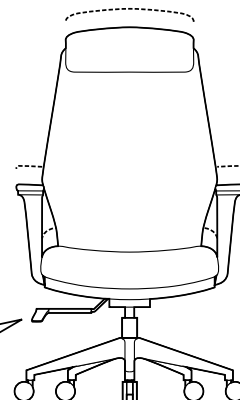
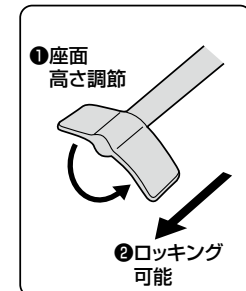


各部の調節方法

⚠ 注意 ⚠

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面プラケットを差し込み直してください。

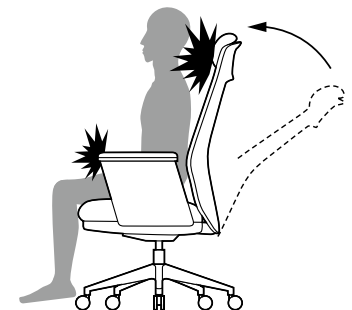
- ①レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
- ②レバーを外側に引き出すと、ロック機構が働き、差し込むと固定されます。



ロック機構の固定により3つの角度で止めることができます。

⚠ 注意 ⚠

背もたれを起こす場合は、背もたれに背中を付けた状態で行ってください。背もたれが勢いよく起き上がり、首や背中を強く打ったり、可動部分で指などを挟む恐れがあります。



オットマンの使用方法

座面の下からオットマンを引き出します。



可動部分で手や足を挟まない
ように十分ご注意ください。



チェアの品質表示

外形寸法：幅640×奥行650×高さ1090～1160mm
(座面高さ450～520mm)

構造部材：座部/合板 背もたれ部・肘部/PP

脚部・キャスター部/ナイロン

張り材：座部/布 背もたれ部/ポリエステルメッシュ

クッション材：ウレタンクッション

⚠ 使用上の注意 ⚠

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。